

第5回中野区交通政策推進協議会(第1期)

1. 日時・会場

令和5年(2023年)8月28日(月)午前10時から午11時10分

中野区産業振興センター 多目的ホール

2. 協議会の様子



3. 議事

- (1) 中野区地域公共交通計画について
- (2) 公共交通ネットワークの充実に向けた取組について

【主な意見】

- (1) 中野区地域公共交通計画について
 - タクシーの概況について、輸送人員の減少は新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う移動制限による影響が大きく、稼働率の減少が要因ではない。現在は輸送人員が回復している旨を記載してほしい。
 - 無線配車回数の増加はタクシーの迎車を求める利用者が増加していることを表しているため、最新の数値に修正してほしい。
 - バス・タクシーの運転手の不足について、労働条件の改善を図っている状況であるため、この先安易に自動運転の推進の方向へ話を進めることのない様にしてほしい。
 - 取組13(新技術を活用した移動の活性化)について、諸外国では歩道、自転車レーン、車道の区分けの工夫によって安全性を高めるインフラ整備が行われている。是非将来的なことを見据えて頂きたい。
 - 電動キックボードの取り扱いについて、違反件数と共に事故件数の記載をしてほしい。
 - 交通事業者等の外出支援の取組のタクシー運賃割引について、手帳貼り付けページの提示は乗車時であるか確認をしてほしい。実務的には料金清算時に提示してもらい割り引く形である。また手帳ではなくカードタイプにも対応していることの記載してほしい。

○代表交通手段の構成比、分担率について、タクシーの記載はできないか確認してほしい。

(2) 公共交通ネットワークの充実に向けた取組について

○高円寺通りの停留所について、降車専用になっているが利用客から意見があった場合、期間内に乗車もできるようにする等の検討をお願いしたい。

○今回の実証運行の目的は交通空白地域における利便の向上だと思うが、令和4年度実証運行利用者のほとんどが高齢者であったことも考えると、高齢者割引証の発行は収支に対して良いことか疑問である。

○高齢者割引証の発行のより詳しい場所や期間については区民にアナウンスをすること。

○区と運行事業者だけでなく、地域の皆様も協力して交通を育てていくことが大切だと考えている。是非ともそうした地域の盛り上がりにつながるような周知をして頂ければと思う。